取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

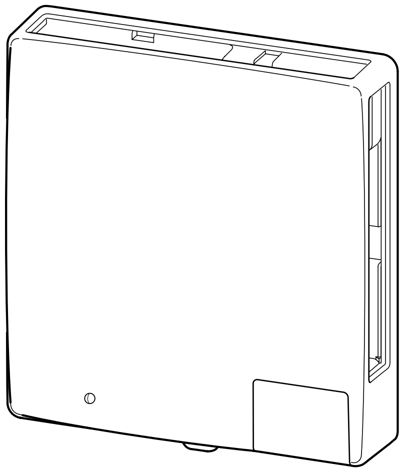
日立ダクト用換気扇

TPE-08P形

常時換気・居間・トイレ用

このたびは日立ダクト用換気扇をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

この商品の取り付け、取り外しは専門工事が必要です。
販売店、専門工事店に依頼してください。



もくじ

ページ

安全上のご注意……………………………2
各部のなまえと取り扱いかた……………3
運転のしかた ………………………………3
お手入れのしかた…………………………5
故障かなと思ったら………………………6
アフターサービス…………………………6
仕様…………………………………………8

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🛇	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警　告

修理技術者以外は絶対に分解したり、修理・改造しない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

ガス漏れの恐れがある場合は、換気扇を使用しない

●爆発・引火の恐れがあります。

水につけたり、水をかけたりしない

●ショート・感電の恐れがあります。

交流100V以外では使用しない

●火災・感電の原因になります。

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切って行う。また、濡れた手で操作しない

●感電やけがをすることがあります。

⚠ 注　意

部品の取り付けは確実に行う

●落下によりけがをする恐れがあります。

運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れない

●けがの恐れがあります。

浴室など湿気の多い場所では絶対に使わない（浴室用換気扇をお使いください）

●感電および故障の原因になります。

直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない

●火災の恐れがあります。

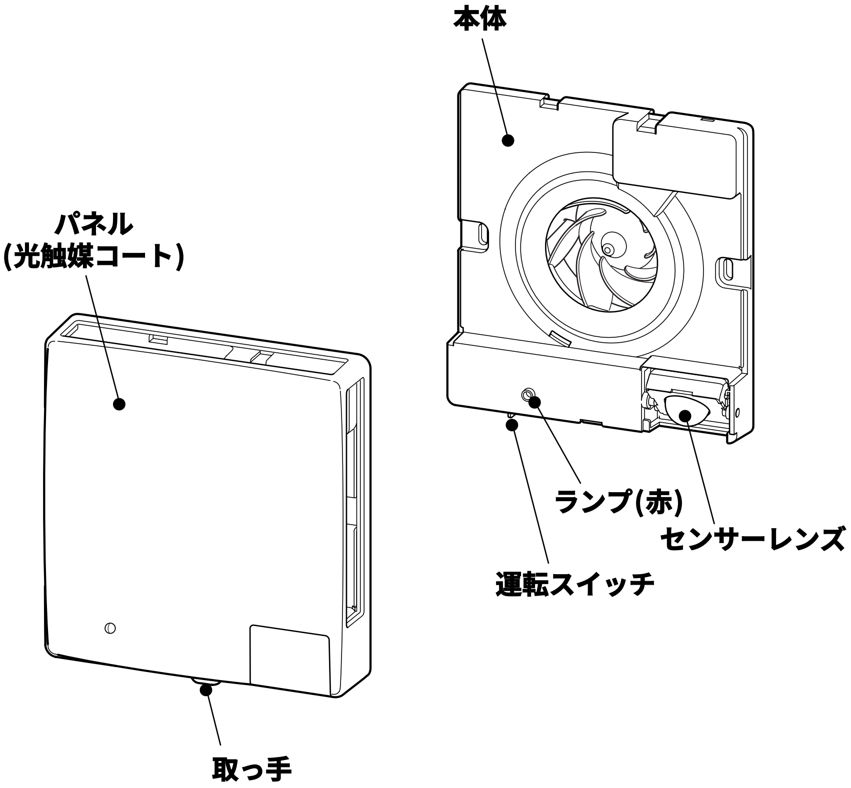
本体に異常な振動が発生した場合使用しないこと

●本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります。

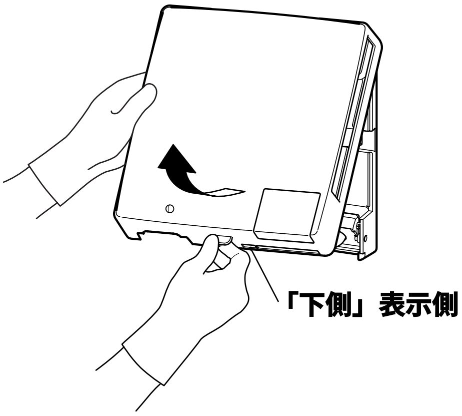
お手入れの際は厚手の手袋を着用する

●板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。

各部のなまえと取り扱いかた



パネルの着脱



⚠ 注　意

お手入れの際は必ず手袋を着用する
- 部品の切口などでけがをする恐れがあります。

■パネルの取り外しかた

パネルの取っ手を持ち、パネルに手を添えて手前に引きます。

ご注意

- **パネルを落下させないようにしてください。**
  落下によりけがをする恐れがあります。

■パネルの取り付けかた

⚠ 注　意

部品の取り付けは確実に行う
- 落下によりけがをする恐れがあります。

- パネルの方向を間違えないように本体にはめ込みます。

ご注意

- **パネルは確実に固定してください。**
  パネルは確実に固定されていないと落下によりけがをする恐れがあります。

運転のしかた

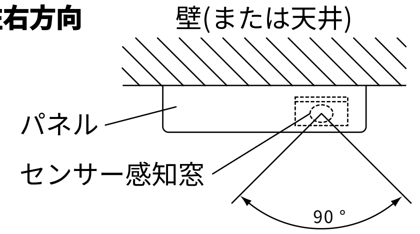
■スイッチを使用する場合は、壁取り付けの24時間換気対応ワイドボタン速調スイッチ(システム部材：VP-WS5)を使用し、常に「入」として24時間連続換気してください。

⚠ 警　告

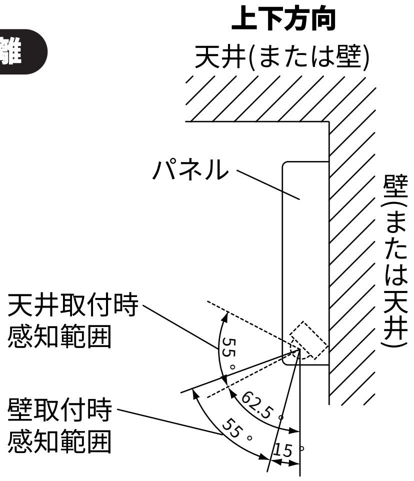
お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切って行う。
また、濡れた手で操作しない
●感電やけがをすることがあります。

■この換気扇は人の動きにより自動的に運転しますので、お客さまが操作する必要はありません。
換気扇の運転スイッチは常に「自動」状態にしておいてください。

感知範囲



感知距離
2.5m



ご注意

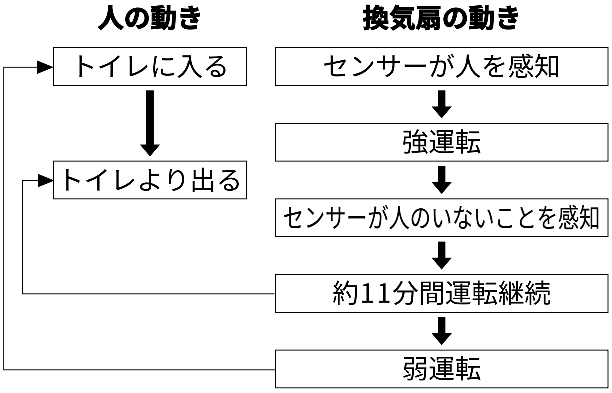
■人の動き以外でも次のようなことでセンサーが感知することがありますが故障ではありません。
- 赤外線ストーブがつけたままになっている。
- 光や温度の急激な変化
- 電気雑音
- 大きな振動・衝撃
- 動物の動き

運転モード

運転方法

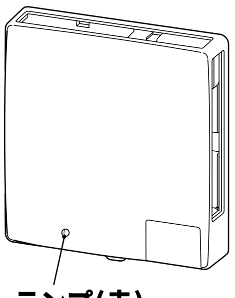
運転スイッチ	動作
切	運転停止
自動	自動運転 ● 人体を感知したとき：強運転 ● 人がいないとき　：弱運転 (人の動きがないとき)
強	強運転 ● 人体の感知に関係なく強運転

※「自動」設定後約30秒間は、強運転します。



※入室中でも長時間(約11分間)人の動きが少ない場合は、弱運転することがありますが、この場合はセンサーが感知できるよう手などを動かしてください。

■センサー感知ランプ



ランプ(赤)

- 運転スイッチが「自動」でセンサーが人体を感知していないとき、または「強」のときはランプ(赤)が点灯します。
- 運転スイッチが「自動」でセンサーが人体を感知したときはランプ(赤)が点滅します。

お手入れのしかた

部品の取り付け・取り外しは「各部のなまえと取り扱いかた」(3ページ)をご覧ください。
約3か月に1度を目安に各部の掃除をしてください。

⚠ 警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切って行う。また、濡れた手で操作しない
- 感電やけがをすることがあります。

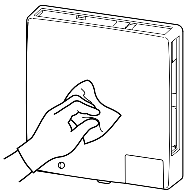
⚠ 注意

お手入れの際は厚手の手袋を着用する
- 板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。

ご注意
- **本体の内部は、外さないでください。**
  発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- **板金部品などの切り口や本体の突起・角などでけがをしないよう、厚手の手袋を使用してください。**
- **モーターなどの電気部品に水をかけないようにしてください。**
  故障や感電の恐れがあります。
- **アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・酸性洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油・みがき粉・金属タワシ・研磨剤入りタワシ・亀の子タワシなどは使用しないでください。**
  パネルなどのプラスチックが変形・変色します。また、光触媒コートがはがれる原因になります。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。**
- **60℃以上の熱湯は使用しないでください。**
  プラスチックの部品が変形します。

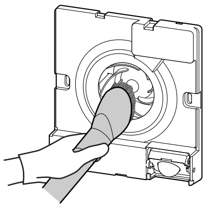
パネル

中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で汚れをふき取ってください。
汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。



羽根

羽根の掃除は掃除機でほこりを吸い取ってください。



本　体

⚠ 警告

水につけたり、水をかけたりしない
- ショート・感電の恐れがあります。

中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で汚れをふき取ってください。汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。

ご注意
- **本体は、取り付けたままお手入れをしてください。**
- **センサーレンズは乾いた布で汚れを落としてください。**

⚠ 注意

部品の取り付けは確実に行う
- 落下によりけがをする恐れがあります。

お手入れ後部品を取り付けます。
部品を取り付けたあと次の項目について確認をしてください。
- パネルが確実に取り付けてあること。
- 異常な振動や騒音がないこと。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

症状	点検するところ
電源を入れても回転しない	●電源(ブレーカー)が切れていませんか。 ●運転スイッチが「切」になっていませんか。
人を感知しない	●センサーレンズの方向が違っていませんか。 (感知範囲4ページをご覧ください)

アフターサービス(必ずお読みください)

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(→ 7) にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

6ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	換気扇
形　　名	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

+

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

+

出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

★長年ご使用の換気扇の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか?		ご使用中止
●スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。 ●回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い) ●運転中に異常な音や振動がする。 ●焦げ臭い“ におい ”がする。 ●その他の異常がある。	▶	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間)
9:00～19:00(365日)

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30 (月～土)、9:00～17:00 (日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-145-458

(受付時間) 9:00～17:30(月～金)
土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

- ●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ●お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- ●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件

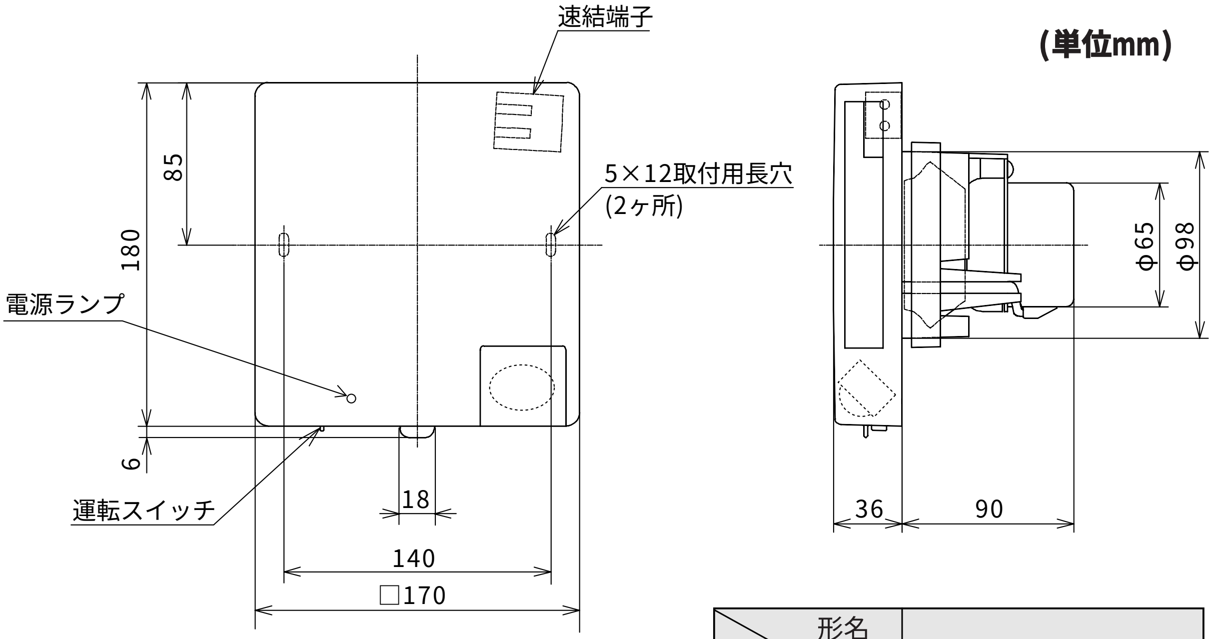
(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz 又は／ 及び 60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	製品の据付説明書による
負荷条件		定格負荷(換気量)	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 a)	
		台 所 2 410 時間	
		居 室 2 193 時間	
		トイレ 2 614 時間	
		浴 室 1 671 時間	
注記 温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。			
注 a) 常時換気(24 時間連続換気)のものは、8 760 時間/年とする。			

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

仕様

(単位mm)



項目＼形名		TPE-08P
電　　源		100V50/60Hz
消費電力(W)	強	2.2/2.6
	弱	1.8/2.1
風　量(m^3/h)	強	55/60
	弱	40/43
質　　量(kg)		0.75

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　**電話 (　　　　)　　-**

ご購入年月日　　　　**平成**　　　**年**　　　**月**　　　**日**

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

株式会社　日立産機システム
〒101-0022　東京都千代田区神田練塀町3番地AKSビル
電話(03)4345-6000(代)

日立ライティング株式会社
〒101-0041　東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5255